

開発途上国の薬剤師、薬事行政官 「くすりの富山」に学ぶ

国際協力機構 東京センター（JICA 東京）では、開発途上国で薬事に携わる行政官と薬剤師計 15 名を対象として、7 月 8 日～8 月 8 日の間、「適正な医薬品の供給・品質管理・使用に向けた薬事行政」の研修プログラムを実施します。

多くの開発途上国では、未だ自国の実情にあった薬事法律・政策の立案・施行がなされておらず、医薬品の承認審査から製造、販売流通、市販後安全管理、監視指導といった一連の規制体制が十分に整っていないのが現状です。研修参加者は講義や視察を通じて日本および参加する各国の状況を学びあいます。また、それぞれの国・機関ごとの課題を整理し、課題解決に向けての取り組み策を検討し、品質・有効性・安全性の確保された薬へより多くの人々がアクセスできる制度のアイデアを見つけることが期待されています。

「くすりの富山」で知られる研修旅行は当研修のハイライトです。今年訪れる 7 月 22 日から 26 日の間に医薬品産業において長い歴史と伝統を誇る富山県で、医薬品行政に携わる富山県庁、研究機関、製薬企業等を訪問し、医薬品産業の振興、伝統薬の活用、配置薬の取り組みなど、日本の先駆的な取り組みについて学びを深めます。

研修参加者へのインタビューも可能ですので、是非取材をご検討ください。

<富山県における日程>

日程	時間	内容	於	取材可否
7 月 22 日(日)	15:00-16:00	(視察) 廣貴堂資料館見学		×
7 月 23 日(月)	9:30-10:00	(表敬) 富山県厚生部長表敬訪問	富山県庁/ 富山市新総曲輪 1-7	○
	10:00-12:00	(講義) 地方自治体の薬務行政/ 富山県厚生部くすり政策課	富山県民会館/ 富山市新総曲輪 4-18	○
	13:30-16:00	(視察) 富山県薬事総合研究開発センター 一見学	富山県射水市中太閤山 17-1	○
7 月 24 日(火)	9:30-16:00	(講義) PMDA の概要 (講義) GMP 審査のケーススタディ/ (独) 医薬品医療機器総合機構(PMDA)	富山県民会館	×
7 月 25 日(水)	9:30-12:00	(視察) 東亜薬品株式会社 富山工場	富山市三郷 26	頭撮りのみ可
	13:30-16:00	(視察) テイカ製薬株式会社 新庄工場	富山市荒川 1-3-27	頭撮りのみ可

7月26日(木)	9:30-12:00	(視察) 富山大学和漢医薬学総合研究所 / 民族薬物資料館	富山市杉谷 2630 番地	○
	13:00-15:00	(視察)富山大学附属病院 薬剤部	富山市杉谷 2630 番地	○

《研修参加国》 アゼルバイジャン、ブラジル、フィジー、インド、インドネシア、イラク、ミャンマー、サモア、タイ、ウガンダ、ベネズエラ、ザンビア、ラオス 15名

《研修実施機関》 公益社団法人 国際厚生事業団 (JICWELS) <http://jicwels.or.jp/>

※取材いただける場合は、お手数ですが下記へ事前連絡をお願いします。

(7月23日(月)の富山県厚生部長表敬訪問については、事前連絡は必要ありません。)

【本件に関する問い合わせ先】	
■JICA 東京 人間開発・計画調整課 常間地(じょうげんじ)/須賀 TEL:03-3485-7079/FAX:03-3485-7904 e-mail : Jogenji.Yoko@jica.go.jp	■JICA 北陸 業務課 北川 涼子 TEL:076-233-5931/FAX:076-233-5959 e-mail: Kitagawa.Ryoko@jica.go.jp